



MBテクス Wリード 引抜試験成績書



日本パワーファスニング株式会社

2014年 2月 21日

下館工場 技術・品証課 技術係

承認	審査	作成

1. 目的

MBテクス Wリードと鋼材との標準的な組合せにおける引抜荷重の基本的な抵抗特性を確認し、ファスニング設計・施工を行う際の参考となる基本的情報を提供する。

2. 試験項目

2-1. 引抜試験

3. 試料ねじ

3-1. MBテクス Wリード 3.5×32

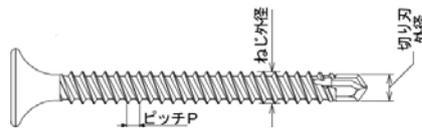


図1. ねじ概要

本書での呼称	ねじ外径	ピッチ	切り刃外径
3.5	3.7	1.3	2.9

4. 試験機器

4-1. 精密万能試験機

オートグラフ AG-Plus (株式会社 島津製作所)
100N

5. 試験方法

下地鋼材に施工したねじを引掛治具を介して軸方向に引抜力を負荷し、荷重と変位を測定する。

試験条件：引抜速度 5mm/min

試験本数：各5本

6. 試験結果

表1. 結果まとめ

下地鋼板		SPCC				C形鋼
		0.8t	1.0t	1.2t	1.6t	2.3t
試料 No.	1	0.900	1.040	1.346	2.012	4.570
	2	0.818	1.000	1.330	2.078	4.740
	3	0.876	1.052	1.330	2.100	4.520
	4	0.788	1.086	1.414	2.124	4.720
	5	0.866	1.028	1.318	2.086	4.530
平均値		0.850	1.041	1.346	2.080	4.616
MIN値		0.788	1.000	1.318	2.012	4.520
標準偏差		0.046	0.032	0.041	0.042	0.106
変動係数		5.36%	3.04%	3.01%	2.01%	2.30%

○破壊形態：全数ねじの抜け

7. 本書使用上の注意事項

本書掲載の試験結果は全て弊社にて実施した最大値および最大値に基づく統計値です。実際にご使用する際は、ドリルねじに対する荷重の種類や大きさの見極めおよび、「許容荷重」や「安全率」の設定は設計の専門業者の判断に従ってください。

—以上—